

【SRA Holdings】Special Mail (No.204) 2022年2月

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の鹿島です。

本日、2022年3月期第3四半期決算を発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

なお、「決算付属資料」、「2022年1月売上高速報」も併せて発表しました。

〔2022年3月期第3四半期業績(連結)前年同期比〕

■売上高＝増収

■収益＝「粗利益」、「営業利益」、「経常利益」および「四半期純利益」のすべてにおいて増益

◎売上高：287億39百万円(0.7%増)

・開発事業(3.3%増)：ハードメーカー(SIer)向けが減少したものの、製造業および大学向けが増加

・運用・構築事業(1.9%増)：大学向けおよび企業向けが増加

・販売事業(3.7%減)：株式会社SRAおよび海外子会社の機器販売が減少

◎粗利益：70億1百万円(4.1%増)

◎販売管理費：33億49百万円(3.0%減)

◎営業利益：36億52百万円(11.4%増) 営業利益率：12.7%(前年同期11.5%)

◎経常利益：42億14百万円(31.4%増) 経常利益率：14.7%(前年同期11.2%)

◎四半期純利益：22億67百万円(17.5%増)

<発表資料><https://www.sra-hd.co.jp/>

第3四半期業績(前年同期比)は、売上高は増収に転じ、高収益ビジネスへのシフトなどの効果もあり、「粗利益」、「営業利益」、「経常利益」および「四半期純利益」のすべてにおいて増益となりました。

〔2022年1月月次売上高〕

(株)SRA＝単月・累計ともに前年比増加。堅調に推移

(株)AIT＝単月で前年比増加したものの、累計では前年に届かず。

前年超えを達成すべく受注活動強化を継続

国内子会社＝単月・累計ともに前年比増加。堅調に推移

海外子会社＝単月・累計ともに前年比減少。一部でコロナと半導体不足の影響が継続

<発表資料> [https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index\\_2021.html](https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2021.html)